

鏡

の

悪魔



祖父が
亡くなった

祖父の家には
古い蔵があり…

こっちも
数が多いな…

2階も
あるの？



1階と合わせて
とにかく多いな
とりあえず上下
別れるか

祖父も
よく貯めた
もんだ

棚の上まで
細々と箱が
価値があるのかも
不明なものを
とにかく集めていた



はうあ、
「フキッ」
父さん!?

財産目録のための
遺産の整理なんて
本当は父さんの
やることなのに
なんで
ぎっくり腰に
なるかな



俺らじゃ価値なんて
わからないから
とりあえず品名
書き出しておいてくれ

茶碗...?
だいたい



俺は下に
いるからな

焼肉食べ放題
だけじゃ
たりない!



…達磨の
横に……



……



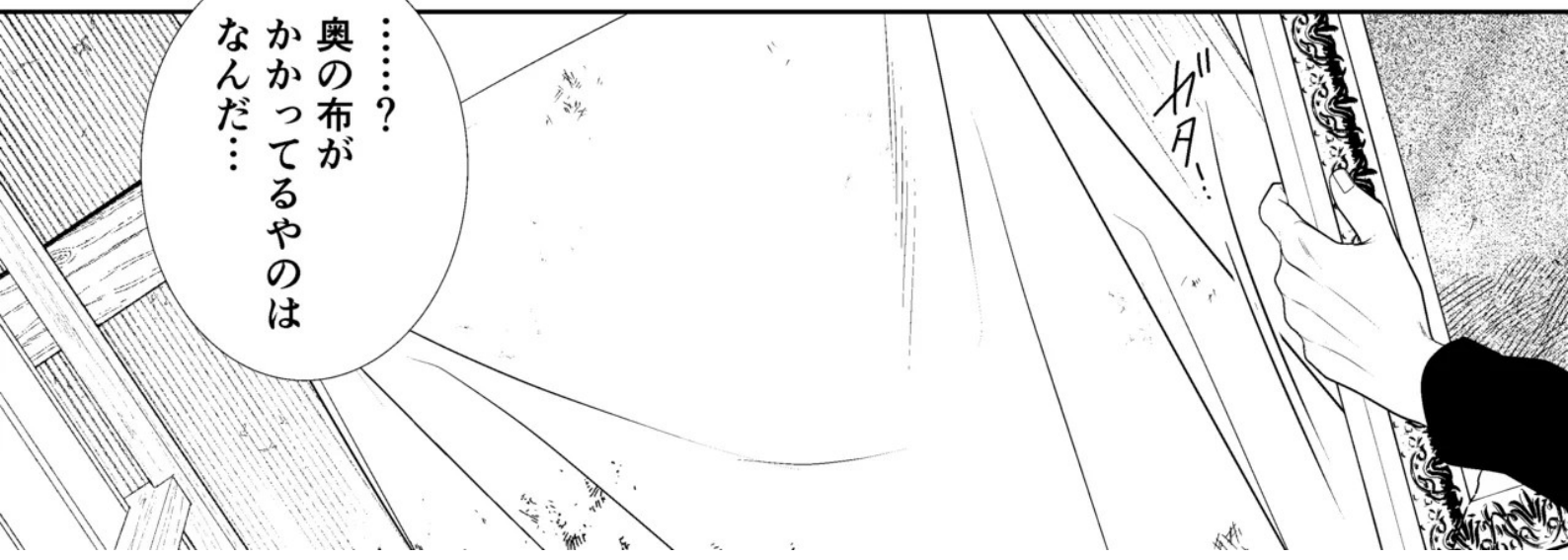
何これ
マリア像？

収集物
統一性なさ
すぎだろ

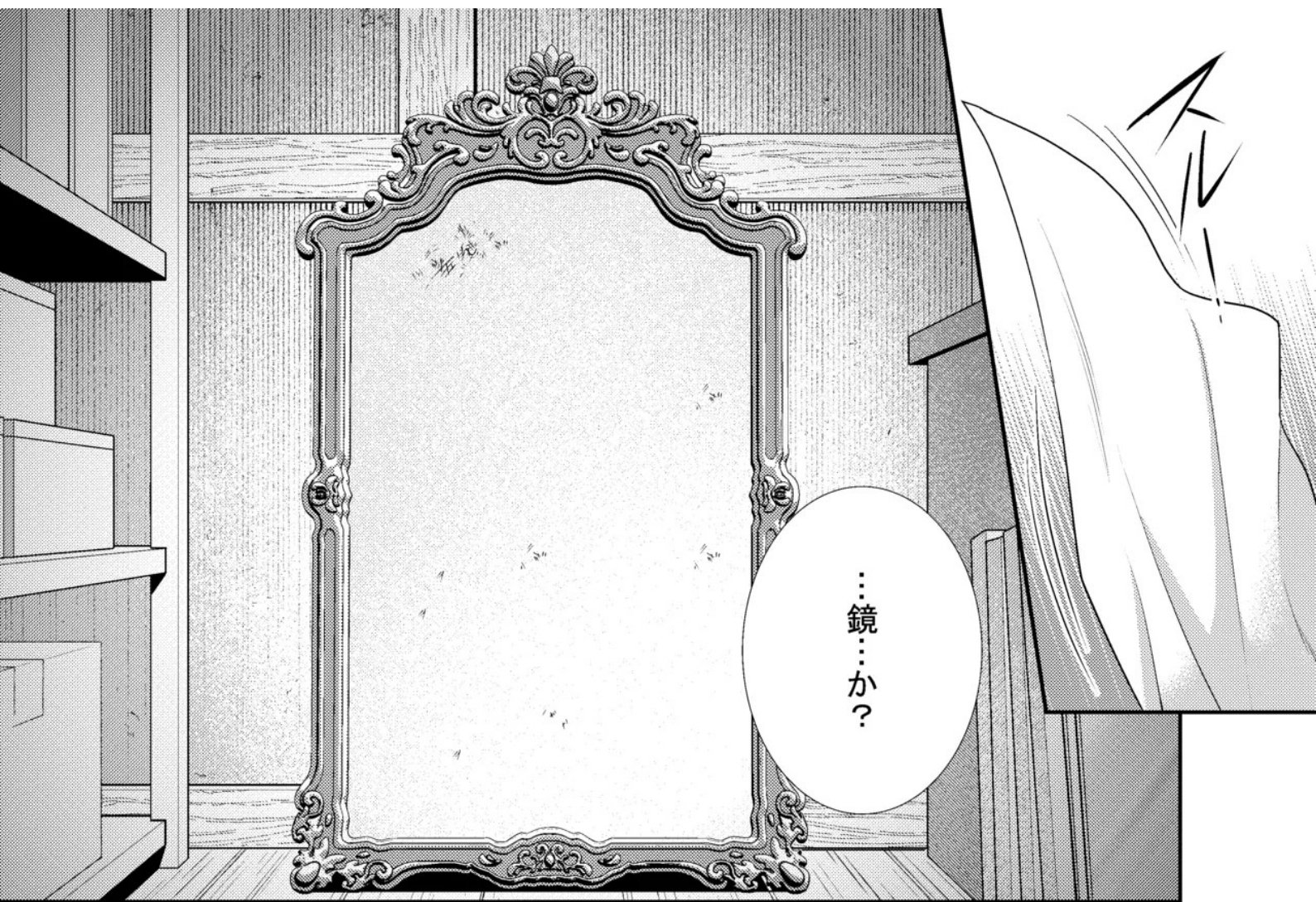


ただの
物置なんだ
よな…

なんでこんなに
絵画が…



……？
奥の布が
かかっているやのは
なんだ…



…鏡…か？



アンティーク品…
にもみえなくない
けど…

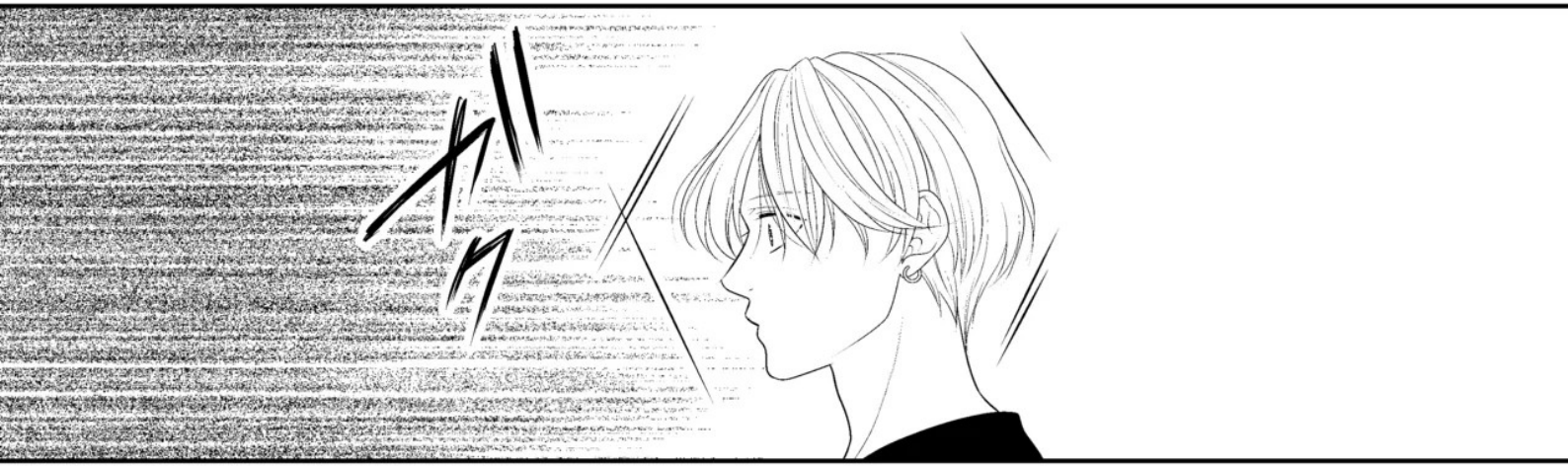
綺麗に
なった！



価値あるの
かな…？
一回兄ちゃんに
聞くか…



収集品としては
なんでこんなに
汚れてるんだ







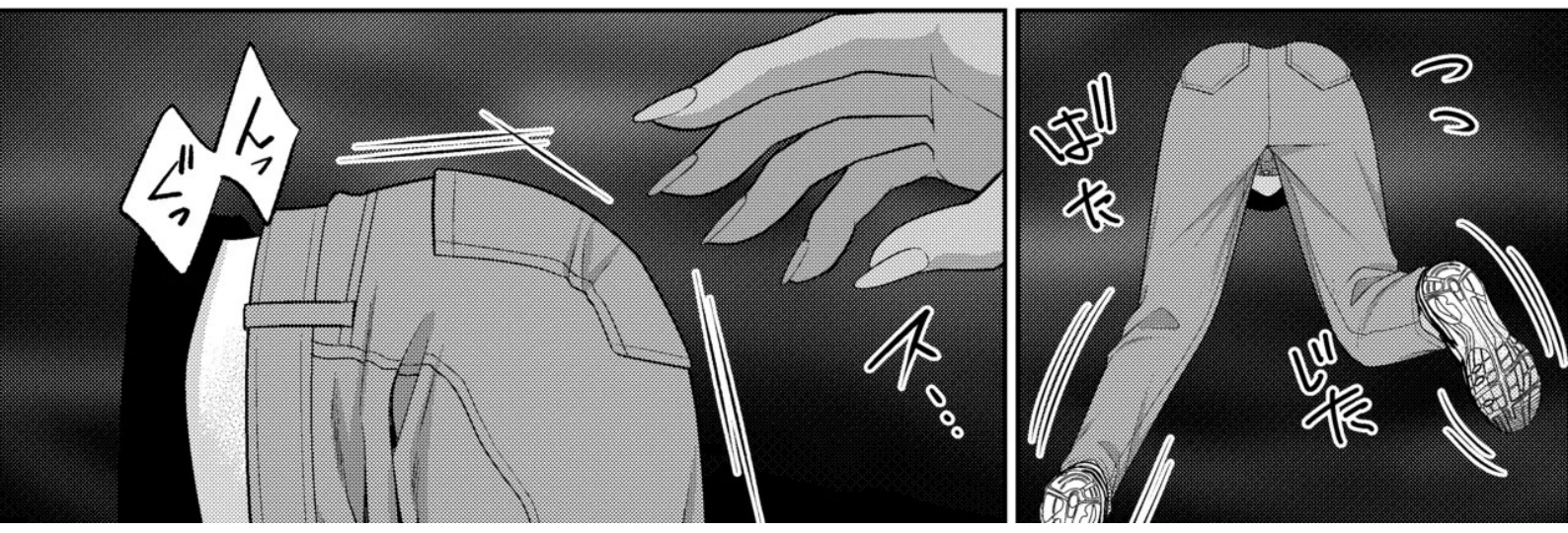
なんだ!?

鏡から角の生えた:
悪魔みたいな姿のやつ
出て来たと思ったら



気が付いたら
下半身が
鏡に...!

びくともしない
下半身どう
なってるんだよ!?



はは
は

はは
は

はは
は





なっ...!?

何かが尻...ッ

なんだ?

ハッ



あっ

ひっ
気持ち悪...いっっ
何が...!?

ハッ

ハッ

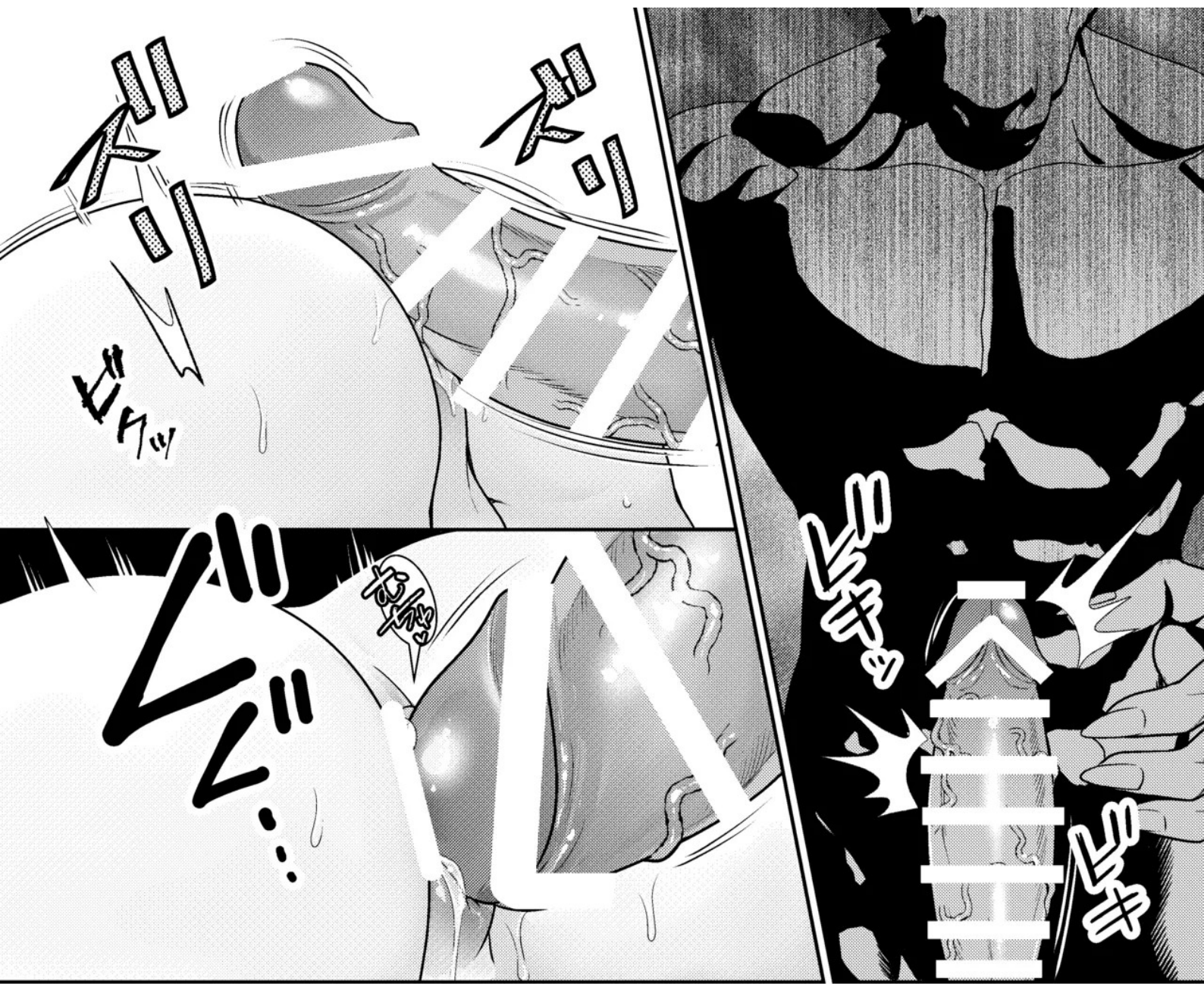


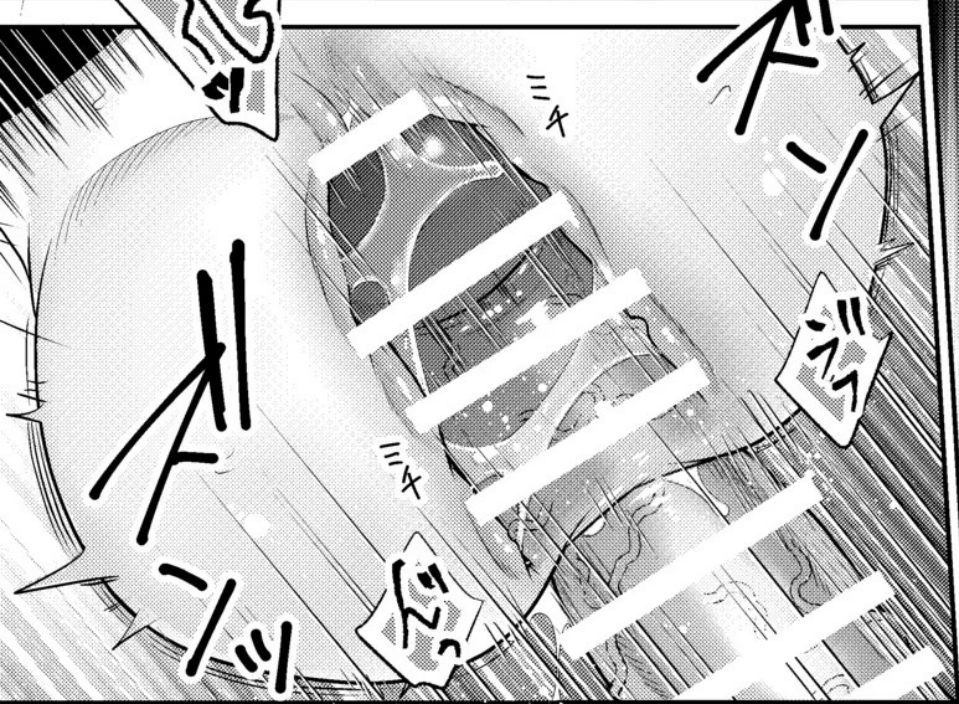
誰か...
兄さ...ッ

だっ

ハッ

ハッ







熱...い？
腹の中が

なんで...中に
中に出された？



このまま
どうなるんだ

助けて

兄さん

さっき大きい音
したけど
大丈夫か？



おい？

まさかサボって
ないだろうな
今日中に
終わらな…



どうした
んだ!?

え？
はると
晴翔…

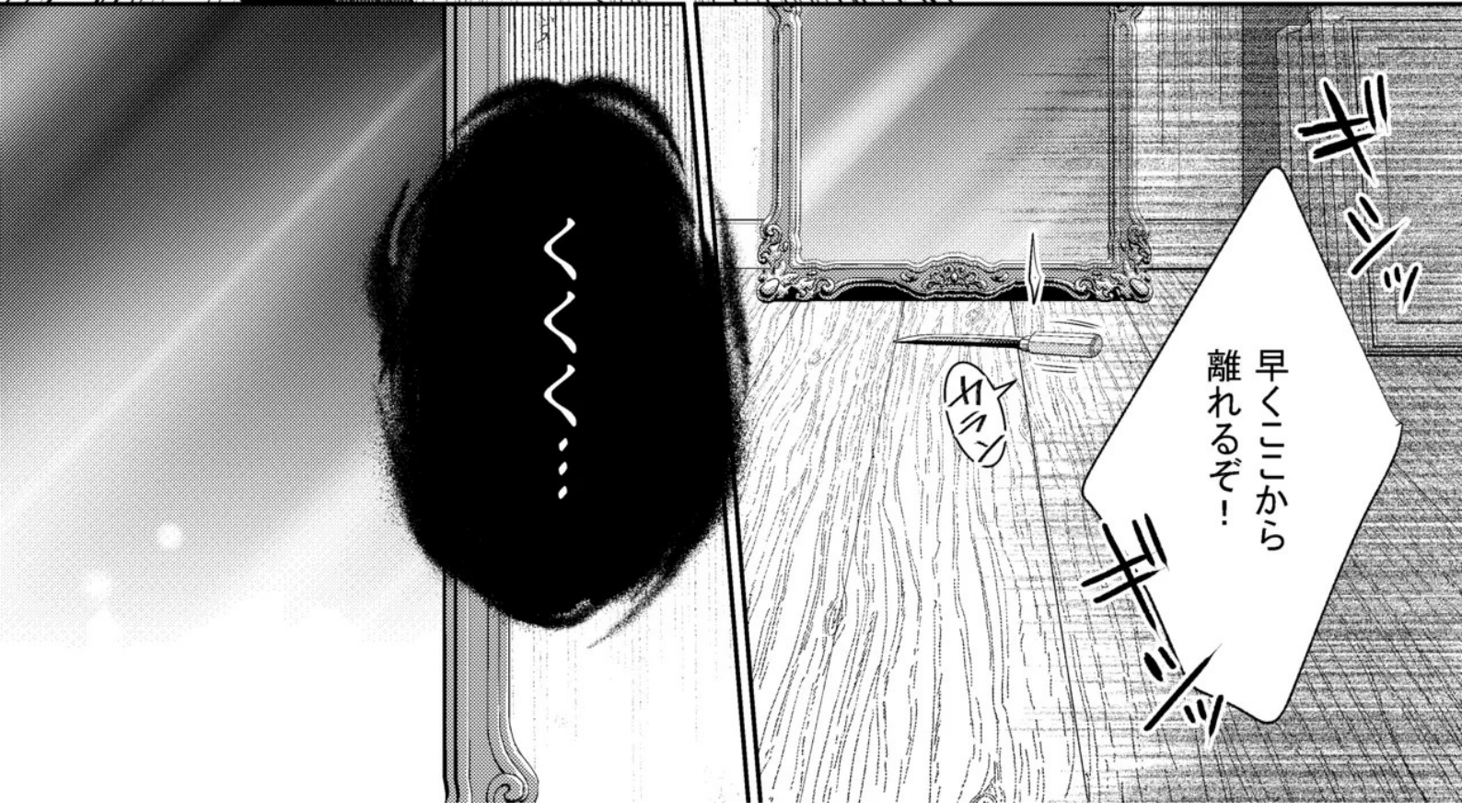






晴翔!

おい
しっかりしろ



くくく...

早くここから
離れるぞ!

何が起きたのか
わからないけど

晴翔がここに
いるのは危ない



父さん！
あの…実は
実は晴翔…が…



父さんには悪いが
すぐにここを離れないと…





くくく

報復を...と言いたいが
お前の弟には
感謝している

.....
う

さっきは
痛かったぞ...

長き間縛られていた
鏡から解き放ち
弱っていた我に上質な
精気を与えてくれた

だがまだ
完全ではない
逃げられては
困る...

うわっ





晴翔!?

晴翔…

いない!?

一体
どこに…



何処にもいない…

まさか
連れ去られたのか…!!

…



晴翔!



晴翔
いないのか!?



に...さん?

晴翔!?
なんで...そんな
ところ

...うっ...



痛くても
我慢しろよ

...うっ

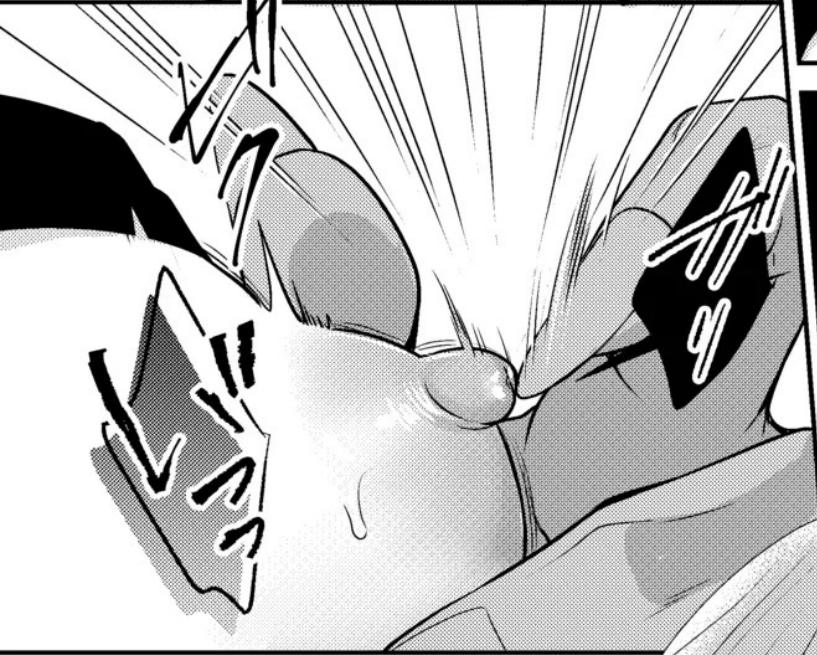
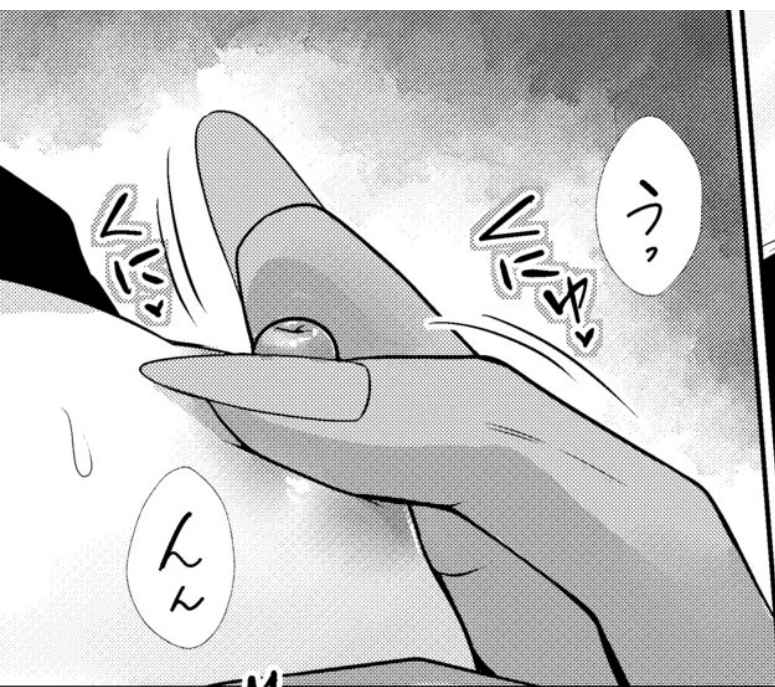
これ...下半身は
どうなってるんだ!?
しっかりしろ!
引っ張るからな



...??

...えっ







...

...

...

...

...



お前…まさか
アイツに…!

向こう側に
アイツ
悪魔が
いるのか!?



おれ…
見ない…でっ

に…さん

や…っだ
見ないでえ

う

ああ

あ

んう

カク

あん

ガク



晴翔!?

アキ

アキ

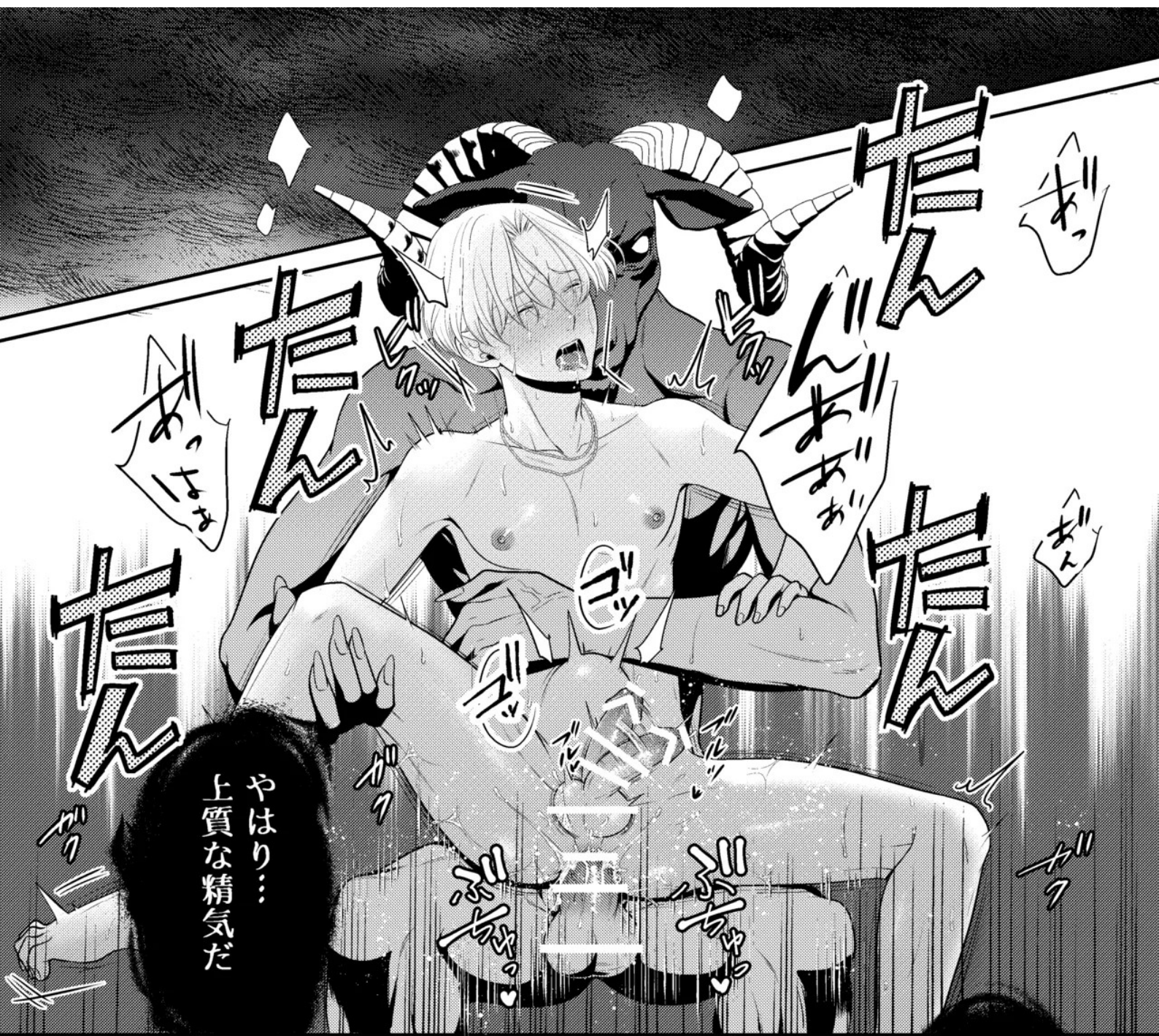
ガク

ガク

ガク

アキ





やはり…
上質な精気だ



晴翔!!!

あの男
あいつも
欲しい……

ふむ…
こいつには血の
繋がった兄が
いるな…

